

オンラインで買えるお福分け 西宮のえべっさん 開門神事・福男の賞品で開運

洋菓子ブランド「アンリ・シャルパンティエ」は、兵庫県・西宮神社で2024年1月10日（水）午前6時から行われる「開門神事福男選び」の走り参りにて、本殿へ早く到着した先着3名（一番福・二番福・三番福）に、2024年がさらに縁起のよい年となるよう祈念して『えびすフィナンシェ』を贈呈しました。



▲ 一番福 兵庫県尼崎市の大学生・高谷望巳さん



▲ 福男へ贈呈される縁起の良い賞品が並ぶ

全国に約三千あるえびす宮の総本社 西宮神社は、福の神であるえびす様をお祀りしており、当社とは本社工場が近くにあるご縁があります。煮ても腹が割れないことから縁起のいい大納言小豆を使用した特別な商品である『えびすフィナンシェ』を毎月一日の旬祭（国家の安泰・皇室が益々に栄えますこと、そして皆様のご繁栄をおいのりするおまつり）に献納しております。

地域を問わず、職業を問わず、幸せを求める日本人の心の拠りどころとなっているえびす様。『えびすフィナンシェ』は、西宮市内ではアンリ・シャルパンティエ エビスタ西宮店のみで販売しておりますが、オンラインでご自宅用やご挨拶の品としてお買い求めいただけます！福を呼び寄せる、縁起の良い『えびすフィナンシェ』をぜひ皆様でお召し上がりください！

■商品概要

[商品名]えびすフィナンシェ ※価格はすべて税込みです

[価格]4個入り 972円/6個入り 1,404円/10個入り 2,322円/15個入り 3,456円

[販売場所]アンリ・シャルパンティエ エビスタ西宮店、新大阪駅 新幹線改札内のギフトキヨスク、新大阪駅 JR改札内の新大阪エキマルシェ、アントレマルシェ大阪、伊丹空港の南ゲート内、関西国際空港 T1国内線ゲート内・T2国内線ゲート内、など限定店舗と、オンラインにて取り扱い

■参考：西宮神社十日えびす開門神事・福男選び

年の始めに商売繁盛を祈願して開催される「十日えびす」は、阪神間における最大の祭典として広く全国に知られ、百万人を越える参拝者で賑わいます。1月10日午前0時には、午前4時からの「十日えびす大祭」を営むため、神社のすべての門を閉じ、外界と隔たること以身を清める「忌籠（いごもり）」という神事があります。大祭が終わった後の午前6時、大太鼓を合図に門が開かれると、外で待っていた参拝者が、一番福を目指して230m離れた本殿へ「走り参り」をします。これを「開門神事」といい、本殿へ早く到着した順に1番から3番までがその年の「福男」として認定される、西宮神社独特の行事です。

<ご参考> アンリ・シャルパンティエとは

1969年、青い炎が印象的なデザート『クレープ・シュゼット』を提供する喫茶店として兵庫県芦屋市に誕生した「アンリ・シャルパンティエ」（国内94店舗、海外6店舗）。株式会社シュゼット・ホールディングスが運営しております。菓子世界大会第1位のパティシエを有し、創業より生ケーキはすべて手作りにこだわるなど、“世界最高峰の技術でお菓子文化を生み出す会社”として、100年先を見据えたお菓子作りを通じ、さまざまなシーンに忘れられない感動をお届けしています。公式HP：<http://www.henri-charpentier.com/>